

奈良県の労働市場の動き（令和7年9月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.16倍で前月を0.02ポイント上回りました。
 - 全国は1.20倍で、奈良県は0.04ポイント下回りました。
 - 近畿ブロックは1.13倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。
 - 有効求人数（季節調整値）は21,420人で、前月より1.5%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
 - 有効求職者数（季節調整値）は18,531人で、前月より0.2%の減少となり6ヶ月ぶりの減少となりました。
 - 新規求人倍率（季節調整値）は2.15倍で前月を0.17ポイント上回りました。
 - 新規求人数（季節調整値）は7,666人で、前月より1.2%の減少となりました。
- <就業地別の求人数を用いた求人倍率>
- 就業地別有効求人倍率は1.31倍となり、前月を0.03ポイント上回りました。
 - 就業地別新規求人倍率は2.50倍となり、前月を0.39ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「宿泊業、飲食サービス業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比22.8%増）、
製造業（同5.9%減）、
運輸業、郵便業（同2.9%減）、
卸売業、小売業（同20.6%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同7.1%増）、
医療、福祉（同26.6%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同17.8%減）

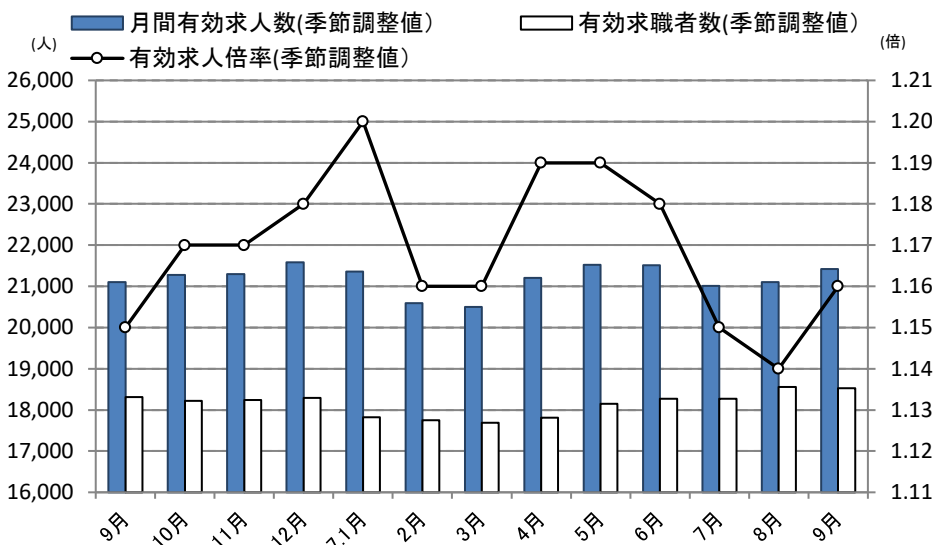
- 新規求人数（原数値）7,254人のうちパート求人は3,251人でした。パート求人の比率は44.8%でした。
- 新規求職者数（季節調整値）は、3,567人で前月より8.8%の減少となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,049件でした。
前年同月比で4.0%の増加となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- 雇用保険受給者実人員は5,160人でした。
前年同月比で12.3%の増加となりました。

(注)・求人倍率等(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

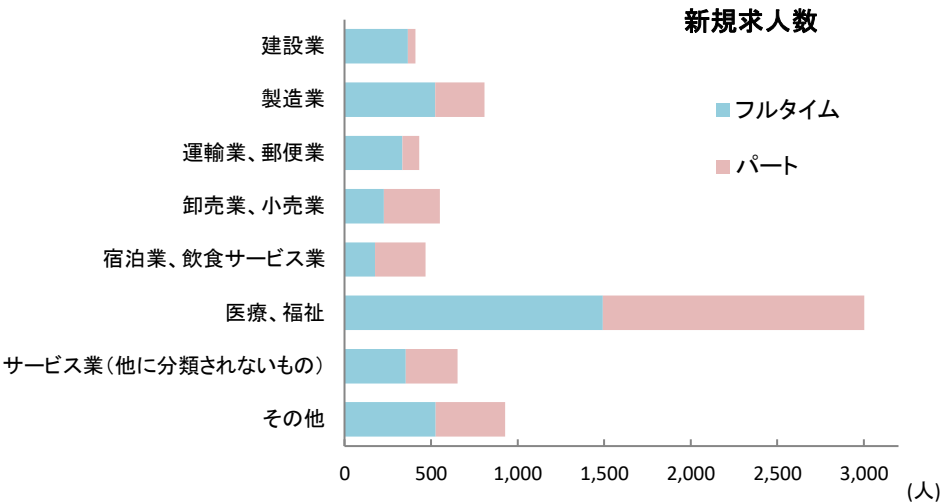
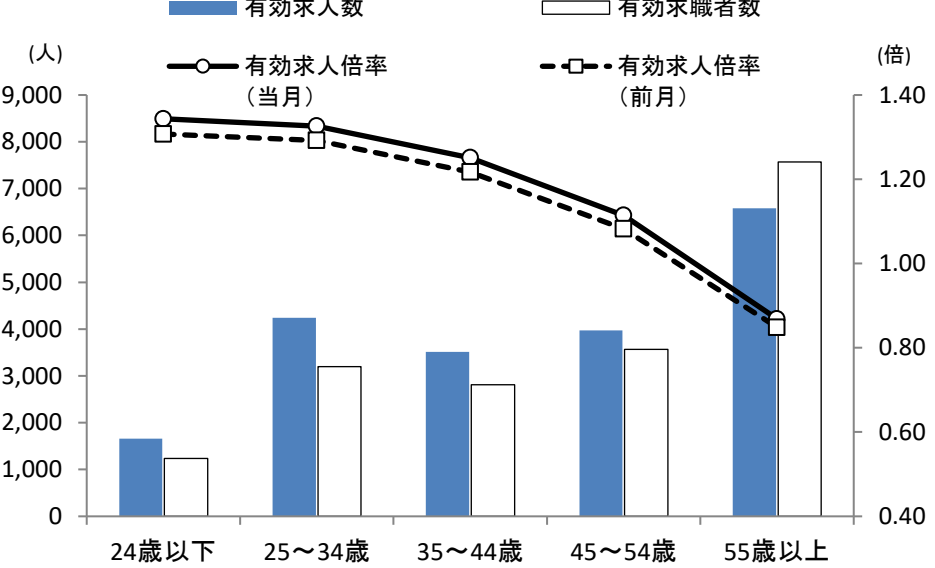
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人の産業別割合

